

最後のプール学習〰〰〰



梅雨に入り、蒸し暑い日が続いています。去る6月17日、天龍小学校のプール開きが行われました。小中併設に備え、来年度から体育館が新築されるため、今年度をもって小学校のプールはなくなります。全校児童もそれをよくわかっており、長年お世話になったプールに感謝しながら水泳学習を楽しもう、と、全員で安全祈願を行い、プール利用や入り方の手順について確認しました。プール開きのあとは、早速水泳学習のスタートです。水泳が得意な子も、水がちょっと苦手な子もいますが、暑い日の冷たいプールは格別で、思い切りバタ足をしたりけのびをしたりして、水中での感覚を楽しむことができました。



今年度も、飯田スイミングクラブのインストラクターによる水泳教室や、夏休みのプール開放など、存分に水泳学習を楽しむことができるような企画が予定されています。通りがかりの際は、お気軽にお立ち寄りいただき、子どもたちの様子をご覧ください。

ご協力ありがとうございました。
～PTA親子作業～

大きなプールですから、子どもたちだけではとても掃除は間に合いません。6月5日に行われた授業参観日のあと、PTA親子作業が行われ、たくさんの方々に参加していただきプールの掃除をはじめ、校庭周辺の整備やコイ池の清掃など、普段学校だけでは手が回らない場所をきれいにさせていただきました。お家の方々の中には本校の卒業生も多く、どこに何があるのか、どんな施設なのかは学校職員よりも詳しい方もいて（6年間も過ごしているから当然ですね）、作業も各グループで声をかけ、スムーズに協力しながらどんどん進めていきます。中には、「草捨て場に困っているならうちの山に捨てていいよ」「高圧洗浄機、これからも使うなら学校にあげるよ」と、声をかけてくださる方もいて、本当に学校を支えてくださっている頼もしい皆さんです。梅雨入り前の暑い日でしたが、保護者の皆さんの協力により、きれいで過ごしやすい学校に変身しました。本当にありがとうございました。



特集 ～天龍ピカピカ大作戦～



天龍小学校では、この活動をもう20年以上も行っていきます。村内の道路にゴミが散らかっているのをとても心配した当時の小学生が、村をきれいにしようとはじめたのがきっかけだそうです。現在では、小学生だけでなく、天龍村役場建設課の方々をはじめとする役場職員の皆様、村内在住の地域の皆様、飯田建設事務所の皆様、保護者の皆様が参加し村内の道路をきれいにする一大イベントに発展しました。今年度は、コロナ禍により

残念ながら活動の縮小を余儀なくされ、参加していただく方を制限させていただきました。が、子どもたちは、村内をきれいにすることはもちろんですが、この活動を通してさまざまなことを学習しました。今日は、その一部をご紹介します。

その1 事前学習の事前学習…？



このピカピカ大作戦を行うに当たり、子どもたちは全校で事前学習を行っています。その事前学習を企画・運営するのは6年生です。そこで、全校による事前学習の事前学習として、6年生のみ、役場建設課の藤澤久美さんを講師に迎え、「ゴミの分別」や「どうして分別が必要なのか」「分別されたゴミはどうなるの」「家庭ゴミと企業（学校もこちらの枠になります）ゴミの違い」「このゴミは、何に分別されますか、どの袋に入れますか」などなど…、



さまざまなことを教わりました。

ひととおり教えていただいたあと、今度は学校の中にあるゴミ分別場所へ行き、実際にどの種類のゴミとして捨てればいいのか確かめながら分別作業を行います。現地で教えてくださる先生は、学校の庁務員である伊藤照子さんです。普段よく使うペンは…CDは…スプレーは…と、一つ一つのゴミをそれぞれの場所へ自分たちで分別していきました。2人の講師による授業のあと、6年生は、画用紙や模造紙に学習したことをまとめ、全校の事前学習の準備です。1年生にもわかりやすい内容になるよう、絵や写真をたくさん使ってまとめました。



その2 全校での事前学習！



全校での事前学習の先生は、もちろん6年生です。全校を3つのグループに分け、それぞれのグループに6年生がひとりずつリーダーとして入り、学習を進めていきます。①実際にゴミを前にしながら、どのゴミがどの種類に分別されるのかを学ぶ場所、②袋に詰められたゴミを、可燃ゴミの袋、資源ゴミの袋、その他に分けていく場所、③どのゴミがどの種類に分別されるのかのクイズに答えて、今まで学習したことを復習する場所—の3カ所に分かれ、分別の方法をグループごとに学習しました。

「〇〇は何のゴミかな?」「あ～、そのゴミはその袋でいいのかな?」「△△は、××と同じ種類のゴミだね」など、6年生が教えたり、ヒントを出したり、クイズにしたりして下級生に分別の方法を教えます。そんな6年生の工夫のおかげで、1年生でも楽しみながら学習することができました。普段の生活から、下級生も楽しめるようにと考えながら活動している6年生ならではの、とても内容の濃い、ためになるひとときとなりました。



その③

いよいよ天ピカ当日!



好天に恵まれ、いよいよ天龍ピカピカ大作戦開始です。連学年に分かれ、村内のゴミを拾っていきます。今年度の活動目標は

天龍村(地球)がきれいになるように、すみずみまでゴミを拾い、正しく分別しよう

です。1, 2年生は月見大橋から和知野川キャンプ場付近、6年生は羽衣崎橋から平岡ダム管理所の間、3, 4年生は平岡駅周辺から

学校にかけての道路を全員で拾っていきます。児童が活動している場所の前後を、建設事務所の方、役場建設課の方等が、交通整理をしたり、子どもでは手に負えない大きなゴミを軽トラックで運んだりしてフォローしてくださりました。本当にありがとうございます。

拾ったゴミは校庭に集められます。ここからは、事前学習で勉強した分別です。ひとつひとつ種類ごとに分別していきます。6年生が中心となり、下級生に指示を出して活動しますが、2種類以上のものがくっついていたりゴミや土の中に埋まっていたり汚れているゴミなどがあり、作業には時間がかかりました。

それでも、拾ったゴミはすべて種類ごとに分けられ、その名のとおり天龍村がピカピカになりました。「村がピカピカになってよかった」「たくさんゴミを拾えてよかった」「疲れたけど楽しかった」などたくさんのつぶやきが聞かれ、子どもたちのすがすがしい笑顔が残りました。いつもお世話になっている村のみなさんに、子どもたちが貢献することができた貴重な1日となりました。

天龍村(地球)がきれいになるように、すみずみまでゴミを拾い、正しく分別しよう

2. ゴミの分別



今日は、天龍ピカピカ大作戦がありました。ゴミの分別をしました。ゴミをお家でゴミをすててほしいなと思いました。天龍村をきれいにできて良かったです。

村の方々には 大変お世話になっています

各学年がそれぞれの活動をとおして、村内のたくさんの方々にお世話になっています。今回もその中のいくつかをご紹介します。

○1, 2年生

坂部へ行き、大豆の栽培を行っています。坂部で暮らしている大杉さんにお世話になり、作物の育て方を教わっています。学校からは自動車で30分くらいかかるので、毎日水をやったり草を取ったりすることができない場所ですが、坂部での栽培には、「天龍村を知る」「村で作っている作物を知る」「村で生活している方々と知り合う」…という意味があります。また、行ったときには田んぼのイモリを捕まえたり、近くにある滝を見に行ったりして、自然を満喫することもできます。



○3～6年生



月に2回くらいの割合で、普段できないことを企画してやってみる「クラブ活動」を行っています。熊伏山に行ったり、体育館のターザンロープで遊んだり…いろいろな挑戦をしています。先日は「マレットゴルフに挑戦」の回で、中学校脇にあるマレットゴルフ場に行き、マレットゴルフを楽しみました。講師は野竹さんです。他にマレットゴルフ仲間のみなさんもたくさん参加してくださいました。道具もすべてお借りしました。特に3年生は初挑戦の子も多く、とても興味深かったようです。村のみなさんと交流するいい機会にもなりました。

○4年生

よいタイミングで新型コロナウイルスの全県感染警戒レベルが下がり、6月11日に無事長野社会見学へ行てくることができました。4年生は、友達と遠くへ見学に行くのは初めての経験で、長野市へ行き県庁内の見学や善光寺宿坊での精進料理などを楽しみました。お世話になったのは熊谷さんです。小学校はバスを使う行事がたくさんあるので、そのたびに何人もの運転手さんにお世話になっているのですが、今回は遠出で、しかも早朝から夜遅くまでの長丁場です。おかげさまで、子どもたちもバスの中で事前学習をしたりクイズを出し合ったりして、楽しい時間を過ごしました。



陸上大会に応援ありがとうございました！

去る5月23日(日)下伊那地区小学生陸上大会が行われました。本校では、1年生から6年生まで9名が参加し、自己ベストを目指して善戦しました。その中で、6年生の藤澤幸音さん、宮下佳穂さんの2名がコンバインド競技で2位、3位となり南信大会へとコマを進めました。また、藤澤さんは、南信大会でも6位入賞し、県大会へ出場することができました。なんと、県大会でも自己ベスト更新です。素晴らしい！保護者の皆様、送迎をはじめご協力、応援ありがとうございました。

楽しみは朝の陸上練習で
前の自分をついたその時

宮下佳穂